全日本少年予選 BKベースA優勝

優勝したBKベースボールA

第43回全日本少年軟式野球大会足立区予選の決勝が、４月５日江北左岸グラウンドで行われた。

決勝は、足立BKベースボールAと足立BKベースボールBの対戦となった。試合は、足立BKベースボールAが足立BKベースボールBを２対０で下し優勝した。この両チームは、全日本東京都予選大会に出場する。

【大会結果】

ロイヤル６―３ホークス　BKベースA17―０ロイヤル　舎人スポ６―５ドリムC　ミラクル10―５クラーク球友会　７―０ドリムA　ウェーブ４―０ボンズ　BKベースC７―３北翔SF　ドリムB19―０ヤンガス　BKベースB７―０綾瀬野球　BKベースA５―０舎人スポ球友会　６―１ミラクル　ウェーブ15―０BKベースC　BKベースB２対１ドリムB（決勝）　BKベースA２―０BKベースB７―０ウェーブ　BKベースA７―０球友会

春季学童軟式野球大会 レッドファイヤー優勝

優勝・レッドファイヤーズ

春季学童軟式野球大会の決勝が、４月12日谷中グラウンドで行われた。

優勝はレッドファイヤーズ、準優勝が西伊興若潮ジュニアとなった。また、第３位はカバラホークスと扇ターキーズ。

準優勝・西伊興若潮ジュニア

【大会結果】

〈東ブロック〉

青井ベ19―０舎人スポ　レッドフ20―０青井ベ　花畑ツバ４―２東エンジ　レッドホ５―３スマコン　綾瀬メイ20―０ファミリ　レッドフ８―１花畑ツバ　綾瀬メイ14―８レッドホ　レッドフ９―０綾瀬メイ

〈西ブロック〉

花保シャ７―３ビクトリ　花保シャ６―２新田ファキングス８―４六木ライ　綾瀬ドラ８―０プレジデ　扇ターキ４―１クラーク　花保シャ17―６キングス　扇ターキ５―２綾瀬ドラ　扇ターキ13―０花保シャ

〈南ブロック〉

竹　仲　10―０蒲谷キン　竹　仲　５―４ヤンガス　西伊興若32―０パンサー　リトルフ８―０中川ファ　BKベース６―１神明イー　西伊興若５―５竹　仲　リトルフ10―２BKベース　西伊興若８―３リトルフ

〈北ブロック〉

中川エン７―１ブレイズ　東伊興シ12―２中川エン　千住パワ９―２二丁目キ　バンブー12―４本木ジャ　カバラホ25―０小西少年　東伊興シ６―２千住パワ　カバラホ24―０バンブー　カバラホ７―２東伊興シ

〈決勝トーナメント〉

レッドフ６―２扇ターキ　西伊興若３―０カバラホ（決勝）　レッドフ８―１西伊興若

高校生バスケ大会

男子・江北高A 女子・江北高

男子優勝・江北高校A

女子優勝・江北高校

第32回足立区高校生バスケットボール大会が３月15日、20日に行われた。

試合は総当たり戦で、どの試合も熱戦が繰り広げられた。優勝は、男子が江北高校A、女子は江北高校となった。結果は次の通り。

【試合結果】

〈男子〉

足立新田85―70淵　江
淵　江　79―66足　立
足立新田55―53足　立
江北B　96―26青　井
江北A　88―54足立西
足立西　102―33青　井
江北A　91―46江北B
淵　江　86―73足立西
足　立　73―32江北B
江北A　63―50足立新田

▼順位＝①江北高校A②足立新田高校③足立西高校④江北高校B⑤淵江高校⑥足立高校

〈女子〉

江　北　124―11足立新田
淵　江　116―37足立新田
江　北　81―48淵　江

▼順位＝①江北高校②淵江高校③足立新田高校

阿部 佐知子の 続 漢方 まめ知識

バルトリン腺嚢胞

デリケートゾーンが腫れるバルトリン腺嚢胞。ひどくなると腫れて痛み、熱が出たり、何度も繰り返したりすることもある女性特有の疾患です。バルトリン腺は膣の後方左右にある分泌腺で、ここが詰まり、粘液がたまるとしこりとなります。自然に粘液が排出されれば治りますが、感染を起こした膿瘍になると、赤く熱をもって腫れ、強く痛みます。

繰り返してしまう場合には、粘液の流れをスムーズにしながら、繰り返さないための基本的な体質改善を目的とした処方を選びます。

＜第１４０話＞

体質や症状によって合う処方は変わります。

食事は、味の濃いもの、脂質の多いもの、辛いもの、アルコールは摂りすぎないようにしてください。

中医学では、熱を持って赤く腫れて痛む状態を熱毒といい、清熱解毒薬の黄連解毒湯や五味消毒飲を使用します。

しこりや腫れがあるものの、痛みがそれほど強くなければ湿熱や痰濁となり、竜胆瀉肝湯、茵蔯蒿湯、二陳湯、排膿散及湯などを使用します。

◆飯島仁生堂薬局本店　足立区千住１―29―２　☎3881・2273　http://www.jinseido.co.jp　Twitter

俳壇

栞主幸　松岡隆子　選

啓蟄や好きなことして居候　木村　徳夫

【評】好きなことをして居候していると言えるのは、今まで第一線で働いてきた実績があるからであろう。折しも啓蟄、誰憚るとなく俳句三昧の日々を楽しんでいる。

春田打登校の子ら見送りつ　加藤　欣一
朧夜や欧陽詢を臨書する　太田　君枝
春の宵昔話が一周す　下田　尚保
路地裏の猫の集会朧月　平井　智子
見上げれば花の隙間の空青し　石黒　憲子
けふ一日事なく終り紫木蓮　石橋　陽子
亀鳴くやいつの間にやら八十三　熊井　健晃
満開の桜の下に人の波　小林　愛治
風光る北側の窓開け放ち　鈴木富美子
鳥帰る砂場の城はそのままに　小林　隆猛
子雀の初飛び瓦二枚ほど　木幡　忠文
啄んで花びらおとす鳥一羽　下村　邦子
どの店も蠅取りリボン昭和の日　松永　京子
長閑なり歩きはじめの子の笑顔　中島とし子

目つむりてゐる間も落花しきりなる　選者吟

【応募要項】はがきに当季雑詠２句、氏名、住所、年齢、☎を明記し、〒121-0831足立区舎人２-２-26　足立よみうり「俳壇」係へ。一人一通。締切は５月19日㈫到着分。初心者歓迎。

シアター1010（センジュ）
北千住駅西口マルイ11階
公演情報
シアター1010 チケットセンター　☎03-5244-1011（10:00～18:00）
2026.5.1

★MYSTERY NIGHT TOUR 2026 稲川淳二の怪談ナイト

今年もあいつがやってくる・・・

今年で34年目を迎える大人気公演「稲川淳二の怪談ナイト」が４年ぶりにシアター1010に帰ってくる！語りの名手が紡ぐ〝恐怖と感動〟の世界観をお楽しみください。

【出演】稲川淳二
【日時】2026年10月31日（土）17時怪宴／11月１日（日）14時怪宴
【料金】全席指定6600円／足立区民割引（在住・在勤・在学）6300円
※怪場は怪宴の60分前。
※未就学児入場不可。※フレンズ会員割引あり。
【発売日】5月29日（金）10時～※窓口販売・予約引取開始5月31日(日)～

Information ーインフォメーションー

観る

◆**足立区立郷土博物館 収蔵資料展「個性光る、足立のいっぴんたち」**　11月に開館40周年を迎える郷土博物館の周年事業の皮切りとなる企画展。これまで展覧会のテーマに合わず、披露する機会を得られなかった資料の数々を展示する。袱紗「月に萩図」（鈴木守一、初公開）のほか、「美のコレクションに仲間入り」「あの感動をもう一度」など６つのテーマで紹介する。▽開催中～８月30日㈰、月曜休館（祝日の場合は翌平日）、９時～17時（入館は16時30分まで）、郷土博物館（大谷田５-20-１）。高校生以上200円、中学生以下・70歳以上無料（毎月第２・３土曜は無料開館日）。詳細はHP（「足立区立郷土博物館」で検索）で。★５月25日㈪～６月４日㈭は館内消毒のため休館。問合☎３６２０-９３９３（足立区立郷土博物館）

楽しむ

◆**第34回足立区ボランティアまつり「ふれあい広場～出会い・ふれあい・助け合い～」**　区内ボランティアグループや福祉施設を中心に、日頃の活動発表や体験コーナーを実施。ステージやバザー、模擬店、お楽しみ抽選会も。▽５月10日㈰11時～15時、足立区役所庁舎ホール・アトリウム・正面広場（中央本町１-17-１）。入場無料、どなたでも。問合☎３８７０-００６１（足立区総合ボランティアセンター）

◆**青井バラまつり**　バラのまち青井をつくる会（都筑進会長）が毎年開催。お茶のサービスやバザー、横田造園の鉢花・野菜の販売（なくなり次第終了）など。今年は先着200人に創立20周年ポストカードをプレゼント。色鮮やかな約100種880株のバラが楽しめる。▽５月16日㈯10時～14時（雨天時は翌17日）、青和ばら公園（青井３-18-15）。入場無料、どなたでも。問合☎３８８７-５２０１（都筑）

◆**リード・エー葦の会作業所**　春祭り'26　もちつきや子ども向けゲーム、多肉植物や押し花の制作・体験コーナー、陶芸体験あり。５個350円の苗を中心とした花のセール（15日～17日10～14時）などもりだくさん。▽５月16日㈯10時～14時、葦の会作業所（東伊興１-14-７）。入場無料、どなたでも。問合☎３８５７-８８３９（葦の会作業所）

◆**学びっこフェスタ2026「ぷるぷるせっけんを作ろう」**　毎年恒例のGW親子イベント。今回は自然由来のハンドソープを使ってゼリーのようなせっけんを作ってエシカル消費（人・社会・地域・環境に配慮した消費行動）についても学んでみよう。▽５月６日（水・祝）①13時②13時45分③14時30分④15時15分（各回30分）、生涯学習センター講堂（千住５-13-５学びピア21、４階）。小学生対象（保護者同伴可）、参加費500円、各回８人（当日受付のみ）。問合☎５２８４-７３５８（足立区環境情報プラザ）

学ぶ

◆**あだち区民大学塾「中世古文書講座 豊臣政権の文書」**　歴史的に有名な事件や人物のエピソードなど実際や実像を伝えてくれる文献である古文書。講師は東京国立博物館学芸研究部主任研究員などを務めた高梨真行氏。全３回、申込みが必要。▽毎回日曜、14時～16時、①６月７日②６月14日③６月21日。会場＝生涯学習センター４階講堂（千住５-13-５）。定員50人（抽選）、受講料2000円（全３回分、初回に会場で支払い）。申込みは、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、「中世古文書講座」と明記して（連名可）、往復はがきまたはメールで。申込先＝〒120-0034足立区千住５-13-５生涯学習センター内あだち区民大学塾事務局　または✉info@gakugaku.main.jp　へ。５月25日㈪必着。問合☎／FAX ５８１３-３７５９（平日13～16時、あだち区民大学塾事務局）